

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

よいことのために手を取りあおう **Rotary**  親睦と奉仕の輪を広げてたのしもう！！

RI 会長 フランシスコ・アレツォ

2025~2026

富津中央RC 会長 岡田良弘

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2833 第22回例会 2026. 1. 15 晴

点 鐘：岡田良弘 会長

進 行：新橋悠実瑛 副 S A A

ソング：我等の生業

会長挨拶

岡田良弘 会長



こんにちは 新年明けて2回目の例会ですが、寒さが一段と厳しくなっていく今日この頃ですが風邪をひかないようにお気を付けください。

初めにお客様をご紹介致します。労働者組合ワーカーズコープ・センター事業団上総地域福祉事業所 君津事務所・近藤史俊様・原三和様、富津市こども家庭課・飛澤賢宏様・鳥海翔也様、お越し下さいましてありがとうございます。後ほどご挨拶をお願い致します。

さて、今年は午年です。活力、行動力、前進、情熱を表し、新しい挑戦や飛躍に適した年とされ、出生や商売繁盛の象徴ともされています。そして今年も我がクラブは前向きに「うまくいくように」突き進んでいきたいと思いますのでよろしくお願い致します。

そしてたまにはロータリーの話をしなればと思っ
ていましたので、ひとつだけ、お話をさせていただきます。
1月は職業奉仕月間です。ロータリークラブは他の
奉仕団体と、ただ一つ違いがあるところが職業奉仕
という概念です。

新年を迎えるにあたりクラブの運営も次年度への
バトンを渡すインターバルの時期に入ります。よくロー
タリーは単年度だから事業が継承できないとか組
織運営がうまく続けられないと声を聴きますが、ロー
タリーは単年度であるという規定はどこにもありま
せん。クラブのビジョンや中長期の計画を毎年継続
されていると思います。

例会を含むクラブでの基本的な活動が職業奉仕
という観点で自己の成長とクラブの繁栄につながり
その先には社会奉仕等を通じたロータリーが目指
すべく国際社会の平和の実現に向かっているのだ
と思います。これは当時の梶原ガバナーの年頭あ
いさつを一部紹介致しました。

最後に先週、鈴木裕士会員より話がありました鋸
山ライトアップ点灯式を1月18日(日)18時より開催
するそうです。お時間のある方はぜひお越しください。
駐車場は有料となりますが、美術館に止めて頂
ければ大丈夫ですとのことでした。

よろしくお願い致します。

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3

いち川旅館

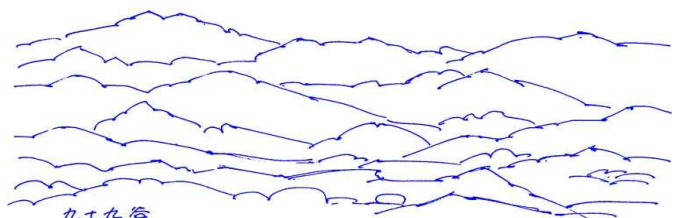
Ichikawa ryokan

841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,

293-0043

Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178

URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



幹事報告

渡辺哲夫 幹事



2025-26年度下期第5グループ事業計画について

1. インターシティミーティング (IM):
日時: 2月18日 (水) 午後2時より
会場: かずさアカデミアホール
懇親会: 19時よりオークラアカデミアパークホテル
登録料: 10,000円/人
2. 第5グループ親睦ゴルフ大会について
日時: 5月15日 (金)
場所: 木更津ゴルフクラブ

会員報告

『嘉義訪問管弦祭報告』

渡辺 務 会員



去る2025年12月19日から22日迄、拓大紅陵高校の吹奏学部とその引率100名とともに台湾嘉義市で行われた第33回台湾嘉義市国際管楽節に参加してまいりました。20日にはパレードで、沿道を埋める約10万人の観衆の前を行進。

その日の夕方は嘉義南区ロータリークラブの主催する国立嘉義高校日本語クラスを中心とする75

名と現地ロータリークラブのメンバー合計約200名での交流食事会にご招待いただきました。

明けて21日はその国立嘉義高校の吹奏学部と合同の演奏会。その後中正大学に移動し学内音楽サークルとのコラボ演奏会やピアノ講師との演奏を披露し、夜は嘉義市文化公園で約3,000名を超える聴衆の中で単独の演奏会を開催。それぞれのステージで聴衆の皆さんに大変な喝采をいただき生徒と引率ともども感動をいただきました。

生徒たちは、ほとんどが初めての海外でしたが、台湾の人たちのやさしさと親切な対応に感激と感謝をしていました。

ご協力いただいた時田ガバナー及び富津中央ロータリークラブの皆さんに感謝申し上げます。

委員会報告

津田 望 社会奉仕担当部員



今日は、富津市役所子ども家庭課の飛澤様と鳥海様、そして学習支援室のワーカーズコープ、近藤様と原様をお迎えしました。後程活動の内容をPPTのスライドを通してご説明いただきます。

昨年の12月をもちまして、これまで7年近く社会奉仕部の中心的な支援をしておりましたこども食堂「はらぺこ食堂」のお手伝いを一旦終了しました。そこで今後新たな支援先に関して、富津市役所の社会福祉課、こども家庭課などとこれまで数回にわたり相談をしてきました。

市内(全国)には、まだまだ福祉の手が及びにくい方々がたくさんおられます。生活困窮家庭、失業家庭、生活保護受給家庭・・・その中でも低収入や保護者の病や障害のため、子どもが家族全員の面倒を見ざるを得ない・・・それは一般に「子どもの貧困」

と言われ、そのような子どもたちを「ヤングケアラー」と言います。現在では、全国の中高生では4～7%、約15人に一人の割合で存在していると言われます。しかし更に問題は、「自分はヤングケアラーだ」と認識しているのが2%ほどということです。

このような状況の子どもは将来的に、学業不振や不登校、非行などにつながりやすいことが指摘され、今一番支援必要なのはそのような家庭や子どもたちです。しかしその家庭は、子どもによって日々暮らしが運営されているため、自分達からどこへどのように申し出たらいいかの具体的方法すら分からないまま、また前述のように自分たちの困窮状況の自覚がないためどこへも申告されずに来ています。そのため行政も、なかなか全容が把握されにくく苦労されています。

今回のお客様であるワーカーズコープの原様方のグループでは、市役所の子ども家庭課と一緒にそのような状況に、数の把握から実際の支援まで、非常に前向きに活動されている数少ない活動グループのようです。今後皆様のご理解とご協力により、富津中央社会奉仕部の支援の中心をそちらにさせていただくよう考えておりますので、是非ともよろしくお願いいたします。



上総地域福祉事業所君津事務所

私たちの法人は設立時から「貧困をなくす」ということを一つの柱として運動してきた団体です。ワーカーズコープでは、貧困と思われる世帯に属する子どもたちの学習の機会と居場所の確保を図るために富津市が実施している子どもの学習支援事業を受託しており、富津・大佐和教室15名、天

羽教室6名の計21名の小中学生が生活・学習支援に参加しています。

学習支援では進学や社会にでるための基礎知識を積み上げることを大きな目的とし、生活支援では将来についての相談や子どもにとっての「居場所」づくり、また、食の支援も行っています。日常では体験することの難しいイベントも実施しており、子どもたちの経験値を高める活動もしています。

『嘉義南區扶輪社訪問について』

榎本守男 会員



嘉義南区RC47 回認証式への参加者を募集しております。3月24日羽田出発、26日帰国で2泊3日の予定ですが、はじめての台湾訪問の方もいらっしゃるのので3月23日出発の3泊4日との案も検討しております。ご参加をお願いします。

年頭所感

相川恵津子 会員



鮎澤 溶一 会員



平川恵敏 会員



三枝一雄 会員



三幣政紀 会員



椎熊邦宏 会員



ニコニコBOX

津田 望 親睦担当部員

岡田良弘 1,000円

本日のお客様、上総地域福祉事業所近藤史俊様、原三和様、富津市こども家庭課飛澤賢宏様、鳥海翔也様をお迎えして。

皆様の年頭所感をお聞きして。

渡辺哲夫 //

志波生朗 //

相川恵津子 //

新橋悠実瑛 //

栗原典子 //

津田 望 2,000円 //

榎本守男 1,000円

嘉義南区RC訪問に参加登録を頂き感謝します。

渡辺務 // 明けてましておめでとうございます。

合計金額 10,000円

出席報告

平川恵敏 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	41/42	26	16	0	61.90%
前回	41/42	26	16	0	61.90%
前々回	39/41	25	16	0	64.41%